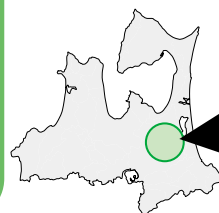


# 青森県の 市町村 情報

上北郡  
**六戸町**



概況：上北郡の東南部に位置しており、  
県南3市（十和田市・三沢市・八戸市）  
へは10～30分で行き来ができる。北東  
北にありながら、雪が比較的少なく、年  
間を通して穏やかな気候。

名所・名産：館野公園、星野リゾート  
青森屋、道の駅ろくのへ、青森シャモ  
ロック、行者菜にんにく、大玉にんにく、  
野菜焼酎

## 六戸町 ミニデータ

子育て支援政策や、定住  
化促進政策の効果により、  
平成24年度は一転して人口  
が増加している。

人口 10,954人  
（男 5,313人、女 5,641人）  
世帯数 4,307世帯  
H28.7.1現在



▲六戸町特産！日本一の大玉にんにく

## 六戸発★キラリ

各市町村で活躍するグループ・団体・企業等を紹介します。  
今号は六戸町の『押込さくら会』をご紹介します。会長の松村英子さん  
にお話を伺いました。



▲押込さくら会の皆さん。  
青森市のTV局へ見学に行ったときの集合写真。

「安心して住める地域に」  
その思いで始まった活動



押込さくら会  
は、六戸町押込  
町会の女性部と  
して発足しまし  
た。「地域を安心  
して住める居場  
所にしたい」と  
いう思いで活動しています。現在  
36名程度、40代～80代の幅広い年齢  
層の方が所属しており、社会教育セ  
ンターが主催する隔月での学習会  
や、年2回行っている県内見学など  
に積極的に参加しています。

町から一歩前に出て  
楽しく見聞を広げたい

地域を活性させるためには、他の  
地域と対比して新たな気づきを得  
ることが大切、と語る松村さん。そ  
のために、町役場からバスを出して  
もらい、他市町村の施設などを見学  
して歩く機会を作っています。「見  
て、聞いて、比べることで、じゃあ  
ちのところはここを何とかしない  
といけないよね、という気づきに繋  
がっているんです」。外の事例をよ  
く見て、自分たちの町の地域活性に  
つなげます。

町内会の中では、約50棟のうち3  
分の1が60～80歳のお宅。見守り  
の意味も含めて、外に出かける機会  
を作ることで、家から出てきてもら  
えるようにしています。また、子育  
て中のお母さんたちが、先輩お母さ  
んたちに気軽に不安を相談できる  
サロンも定期的に開いています。  
自分たちの活動を知って、少しず  
つ周辺地域へ輪が広がっていきば  
いい。見聞をただ広げるだけでな  
く、それをどう地域に落とし込んで  
活かしていくか。さまざまな見聞  
を得た押込さくら会の、今後の活躍  
が楽しみです。

## 私が男女共同参画を 担当しています

六戸町総務課  
総括主査  
柴田 雅子 さん



今年度、六戸町は上十三地域男女共同  
参画ネットワークおよび上十三地域男女  
共同参画市町村会議の事務局となつてお  
り、10月に学習会を実施する予定です。  
ネットワークのみなさんと話し合い、ど  
うせ学習会をするなら身になるものをや  
ろう、ということ、男女共同参画の視  
点を取り入れた安心避難所づくりを  
テーマに、町民の方にも参加していただ  
ける形で実施したいと思っています。

押込さくら会は、「男性・女性・子ども  
からお年寄りまで、人が集まる居場所を  
提供したい」という思いで活動されてい  
る団体。町としても、見習わなければな  
らない点があると思っています。また、  
周囲の町内会にもよい刺激となつてお  
り、町に住む人が楽しみながら地域につ  
いて考える機会を持つことができるよう  
に、町としてもサポートしていきたいと  
思っています。

昨年度より、40歳までの社会人卒の採  
用を開始しました。もう一度働きたい  
という女性にも、チャンスは広がっていま  
す。さまざまな分野で活躍する機会を逃  
さず、一歩踏み出していただきたいと思  
います。

（取材：鈴木 麻理奈）